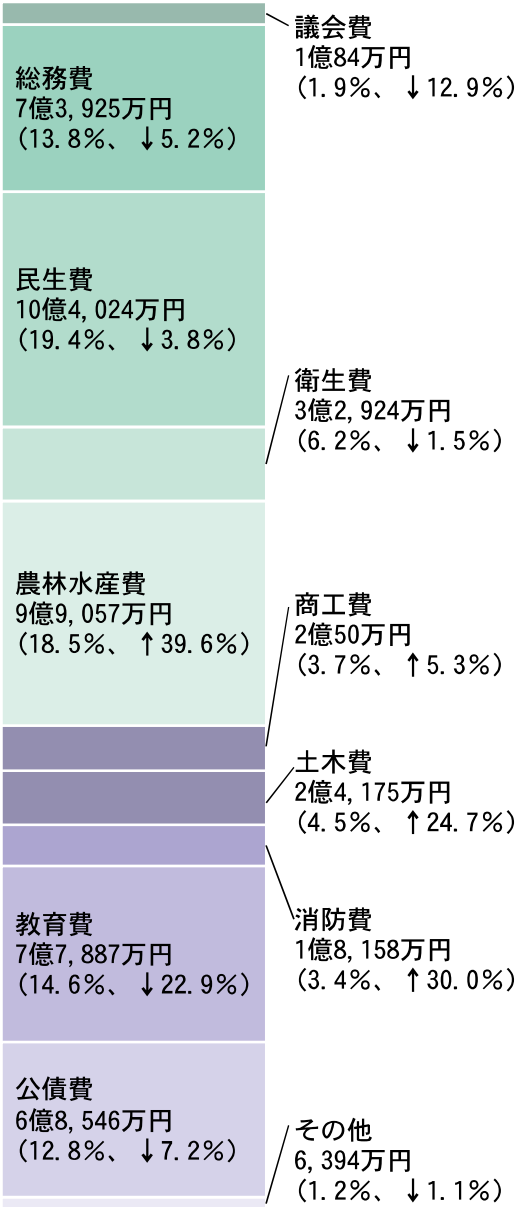


1 普通会計 歳入

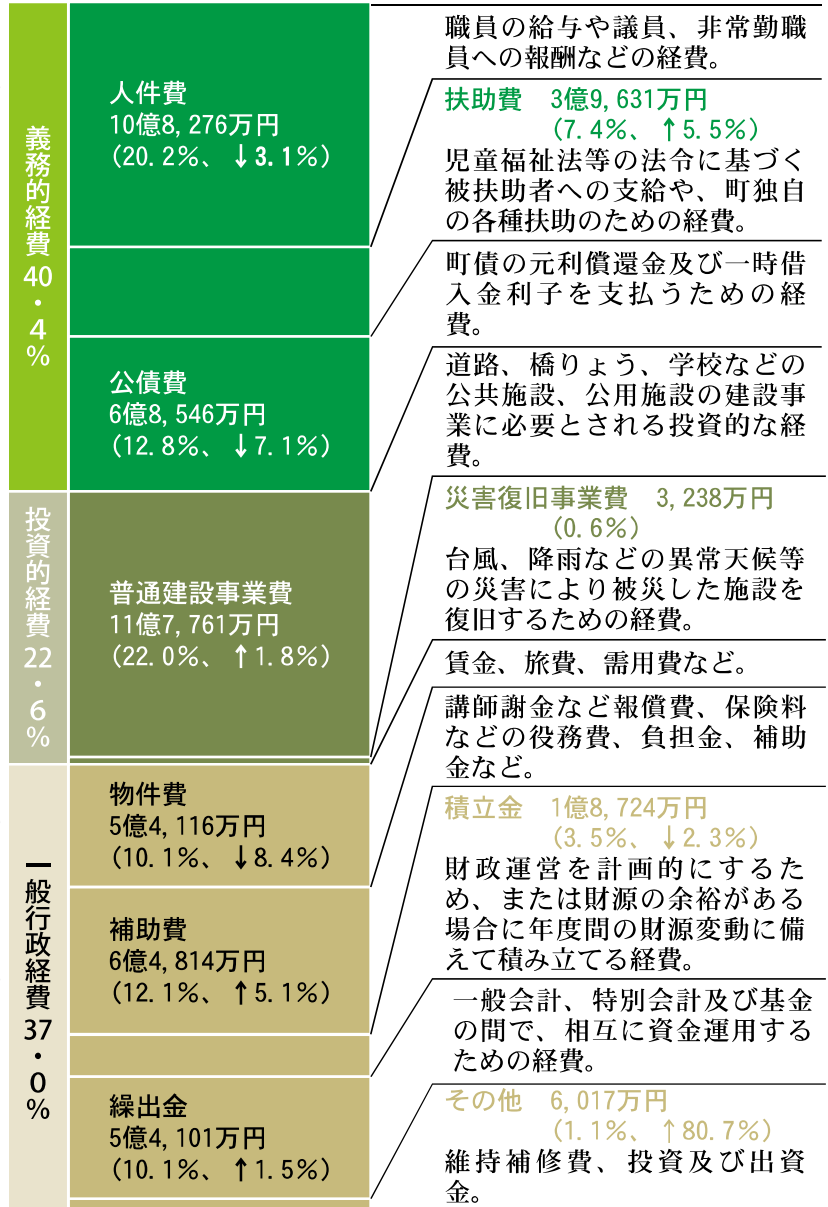
歳出 53億5,224万円

前年度比 191万円(0.04%)減

■目的別



■性質別



■歳出
歳出の決算は、53億5,224万円、前年度に比べ0.04%、191万円の減少とほぼ横ばいです。
23年度に知名小学校校舎が完成したこと等に伴う24年度教育費の減、田皆認定こども園舎新築事業による民生費の増が主な特徴となっています。

主に国庫支出金(基地周辺障害防止対策事業費補助金等)が1億6,978万円、繰越金が75,833万円、地方交付税が60,600万円と減少したものの、地方債(田皆認定こども園舎新築事業費債、えらぶ特産品加工場整備事業費債、消防車両整備事業費債等)が2億2,070万円、県支出金(えらぶ特産品加工場整備事業費補助金、かごしま材利用推進事業費補助金等)が78,677万円の増となっていることが要因です。
また、歳入のうち自主財源は、2345万円の減となっていますが、これは、23年度の繰越金が2年度の地域活性化交付金等の影響により一時的に増したことに伴う減少です。

5万円、前年度に比べ0.6%、3117万円増加しました。